

串間大規模沖合養殖地域プロジェクト

中央協議会にて承認



写真提供：特定非営利活動法人水産業・漁村活性化推進機構

10月30日に東京都内で開催された第89回中央協議会へ、当プロジェクト事業実施者の串間市漁協、運営事業者の宮崎県漁連、漁業者の黒瀬水産株式会社他関係者が、改革計画の認定申請のため出席した。

中央協議会では、串間市漁協より委員の方々に対し、改革計画書の説明が行われた。

当プロジェクトでは、国のもうかる漁業創設支援事業を活用し、串間地域にて新たなブリの大規模沖合養殖システムの実証と併せて、輸出拡大に向けた新たな輸出形態の検討や販路開拓の改革計画に取り組む。

本事業では、地域の漁業者、流通・加工業者、金融機関、地方公共団体の職員や有識者等により構成される地域プロジェクト協議会を設置し、5事業期間にわたり、認定された改革計画に基づいて実証事業に取り組み、1事業期間ごとに履行状況の確認や改善策等の検証が行われる。

今回の取組によって、先端的養殖モデル地域の確立を図り、国内ブリ養殖業の発展に期待したい。

実証開始は、2021年1月からを予定。